

平成30年度 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

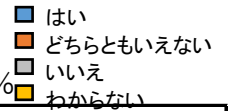
公表 平成31年3月31日

事業所名: 児童デイサービスあん



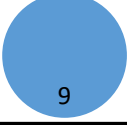
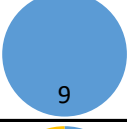
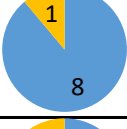
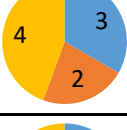
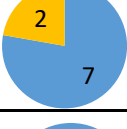
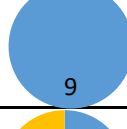
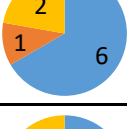
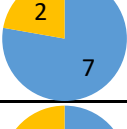
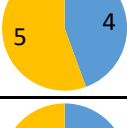
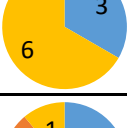
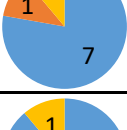
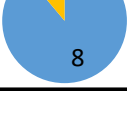
保護者等数(児童数): 12

回収数: 9

割合: 75%



	チェック項目	グラフスペース	ご意見
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。		・少人数であれば活動スペースは十分だが、人数が増えると少し狭いと思う。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか。		
	③ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもの活動に合わせた空間となっているか。		
	④ 生活空間は、本人にわかりやすいように構造化された環境になっているか。また障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。		
適切な支援の提供	⑤ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか		
	⑥ 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。		
	⑦ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか。		
	⑧ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか		・色々な課題を取り入れていて、家庭でも意識して取り組みやすい。
	⑨ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		

保護者への説明責任等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか		
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか		
	⑮	父母の会の活動を支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制の整備がされているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか		・子どもにはカードを使って分かりやすく伝え、毎回の療育の記録を詳しく書いてもらい、安心できる。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか		
非常時等の対応	⑲	個人情報に十分注意しているか		
	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。		
満足度	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか		
	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか		
	㉓	事業所の支援に満足しているか		・いつもありがとうございます。